



キーコントローラの設定と検証（ワイヤレスセキュリティ）

・ [キーコントローラの設定と検証（ワイヤレスセキュリティ）](#)（1 ページ）

キーコントローラの設定と検証（ワイヤレスセキュリティ）

標準の WPA プロトコルに対するワイヤレスセキュリティをサポートするために、Catalyst IW9167E にはキーローテーション戦略が導入されています。

キーコントローラプロトコルは、2つのデバイス間のパケット交換として説明できます。プロセスのさまざまな段階が各デバイスのさまざまな状態に対応し、アルゴリズムフローは、パケット暗号化のための新しい PTK/GTK（Pairwise Transient Key/Group Transient Key）を生成するために定期的にスケジュールされた一連のタイマーによって制御されます。キーが頻繁に更新されるほど、攻撃時に漏洩する情報が少なくなります。

CLI によるキーコントローラの設定

キーコントローラを設定するには、次の CLI コマンドを使用します。

1. 無線で AES（Advanced Encryption Standard）を有効にするには、次の CLI コマンドを使用します。

```
Device# configure dot11Radio <interface> crypto aes enable
```

2. キーコントローラを有効にするには、次の CLI コマンドを使用します。

```
Device #configure dot11Radio <interface> crypto key-control enable
```

3. キーローテーションを有効にするには、次の CLI コマンドを使用します。

```
Device# configure dot11Radio <interface> crypto key-control key-rotation enable
```

4. キーローテーションタイマーを設定するには、次の CLI コマンドを使用します。

```
Device# configure dot11Radio <interface> crypto key-control key-rotation 3600
```



(注) デフォルトでは、AESは無効になっています。すべてのデバイスで設定を同じにする必要があります。

CLIによるキーコントローラの検証

キーコントローラを検証するには、次の `show` コマンドを使用します。

キーコントローラ設定の表示：

```
Device# show dot11Radio X crypto
AES encryption: enabled
AES key-control: enabled
Key rotation: enabled
Key rotation timeout: 3600(second)
```

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。